



西川小学校だより

第1号
R8.5.1
校長 林 敏幸



ご入学おめでとうございます

4月8日(水)、春らしいあたたかな日差しの中、令和8年度の入学式を行いました。元気いっぱいの1年生17名が新たに入学し、全校生127名で今年度をスタートしました。

校長式辞では、学校で楽しく勉強し、自分をどんどん素敵にしていけるために大切にしたい3つの「あ」について話をしました。

- ☆ あさごはん 学校で元気いっぱい勉強してかしこくなるために、毎朝早起きしてごはんをいっぱい食べましょう。
- ☆ あいさつ 毎朝、友達や先生に「おはようございます」と元気にあいさつすると、みんながにこにこ顔になって、一日を楽しく過ごせます。
- ☆ あそび 学校には広いグラウンドや中庭があり、元気に走り回って遊ぶことができます。友達と元気いっぱいに遊ぶと、勉強することも楽しくなります。

これから、子どもたちは友達や上級生たちとの関わりの中で、様々な体験を繰り返しながら大きく成長していくことでしょう。どうぞ家庭や地域でも子どもたちを温かく見守っていただき、充実した学校生活を送ることができるよう、ご支援、ご協力をお願いいたします。

【令和8年度の児童数】 4月1日現在

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男子	10	10	11	5	11	13	60
女子	7	5	10	18	12	15	67
合計	17	15	21	23	23	28	127

(昨年度より8名減)

学校教育目標

ふるさとを愛し、進んで学ぶ、心も体もたくましい児童の育成

めざす学校の姿<信頼される学校>

- 1 子どもの資質・能力を高める学校
- 2 互いを尊重し自らの可能性に挑戦し続ける学校
- 3 保護者や地域の人々の願いと共に歩む協働的な学校

学習指導要領
山形県教育振興計画
西川町基本方針

地域の願い
保護者の願い
社会の要請

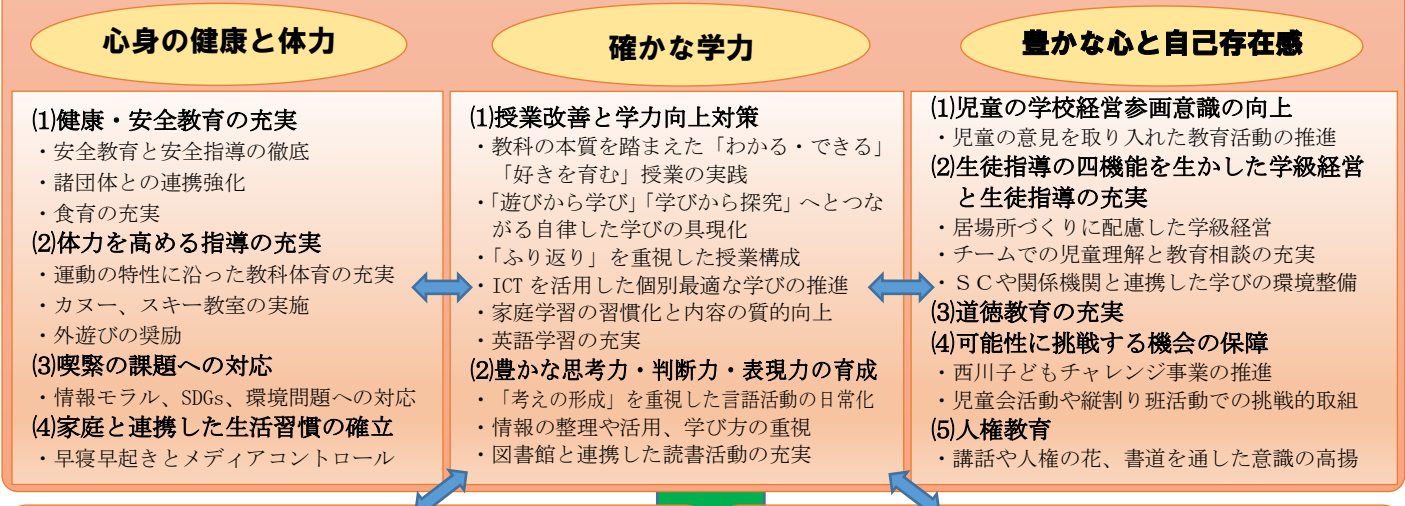
めざす子どもの姿

- 1 仲間とかかわり、主体的に学ぶ子ども(知)
- 2 思いやりがあり、自分や仲間を大切に子ども(徳)
- 3 健康で、強しなやかな心と体を持つ子ども(体)
- 4 地域に学び、西川町に誇りを持つ子ども(地域)

めざす教師の姿<信頼される教師>

- 1 健康で明るく、子ども愛に満ちた教師
- 2 専門職としての資質・能力を磨き学び続ける教師
- 3 同僚への尊敬の念・謙虚さをもつ教師
- 4 教育公務員としての自覚と責任を持つ教師

学校経営の重点1 子どもが持つ可能性を育む教育



学校経営の重点2 地域と協働的に取り組む教育

郷土愛

- (1)地域の環境(人・もの・こと)を生かした体験活動の充実
 - ・カリキュラムマネジメントによるふるさと楽行の質的充実
 - ・地域人材を積極的に活用した西川らしい学習活動の充実
 - ・積極的な情報発信と住民の学習参画機会の拡充
- (2)諸団体との協力、連携
 - ・学校運営協議会などあらゆる組織との情報交換と学校施設開放
 - ・コミュニティルームの積極的な活用
- (3)地域貢献活動の推進
 - ・学びを生かした町づくりへの提案、地域活性化事業への参加
 - ・地域ボランティアコーディネーターとの連携

学校経営の重点3 多様な他者とかかわりあう教育

社会力

- (1)保小中連携の取り組み
 - ・児童会、生徒会が連携した活動の充実
 - ・保育園訪問、学校施設開放などによる園児との直接的交流
- (2)ボランティア活動の推進
 - ・地域に貢献する活動の導入
- (3)交流学習の推進(国際交流・小学校留学)
 - ・台湾姉妹校(新林小・龍安小・南湖小)との交流
 - ・小学校留学で県外から来校した児童との交流
- (4)子ども会育成会・各種団体との連携
 - ・地域行事等への積極的な参加の推進

確かな学年・学級経営

- ・互いを尊重し合い、誰もが安心して過ごすことができる温かい学級経営
- ・思いやりの心と規範意識を育む学級経営
- ・児童のよりよい成長のために、保護者、地域と連携を図る学級経営

西川小学校 PTA 西川町 PTA 連絡協議会

- ・望ましい生活習慣づくり推進
- ・子どもの生活環境改善(町要望書作成)

西川町学校教育センター (保・小・中教職員の連携)

- ・保育園から義務教育修了までを見通した子どもの学びの指導・支援
- ・教員としての資質向上のための研修

学校運営協議会

- ・学校運営シンクタンク
- ・学校支援、地域の教育力向上推進
- ・地域おこし協力隊

やりたいことを叶えられる西川小学校に

今年度の合言葉は **大好き！チャレンジ**

昨年度は、新たな学びにチャレンジする主体性の芽を育むために、「わくわくチャレンジ」を合言葉にして教育活動を展開してきました。今年度は、さらなるステップアップを目指し、合言葉を「大好き！チャレンジ」としました。この「大好き」という言葉には、次の2つの意味を込めています。

☆自分の「好き」「大好き」をつくろう

子どもでも、大人でも、好きなことがあると元気になります。好きなことがあれば「やってみよう」「もっとやりたい」という気持ちも生まれ、自ら動き出そうとする主体性につながっていきます。

☆チャレンジすることを大好きになろう

好きなことに取り組む過程で、「もっとこうしたい」「もっとこうなりたい」という思いが生まれ、チャレンジすることの楽しさへとつながっていきます。

昔から「好きこそものの上手なれ」と言われます。好きなことに夢中になれば、結果として上達します。好きなことへの関心が、継続的な努力や工夫を生み出していきます。子どもたちも、教職員も好きなことを見つけ、それにチャレンジする楽しさを感じていきたいと思いません。

令和8年度 西川町立西川小学校職員

校長	林 敏幸	調理係長	片倉美恵子
教頭	早坂由紀子	調理係長	長岡 絹子
教務主任	伊藤 駿央	調理補助員	横山 智子
1年	菊地 海星	調理補助員	長岡 美佳
2年	大津美智子	業務員	岩本 寿一
3年	高橋 恵子	学校支援コーディネータ	叶 和美
4年	秋場 悠斗	事務・調理補助員	阿部 貞子
5年	大場 千紘	学習生活指導補助員	工藤麻里子
6年	白林 子龍	学習生活指導補助員	榊 恵子
すくすく学級	横山 紀子	学習生活指導補助員	和泉 洋子
ぐんぐん学級	佐藤 文恵	学習生活指導補助員	軽部 若
のびのび学級	鈴木千恵子	医療ケア看護職員	秋場早智子
ことばの教室	兼子美恵子	医療ケア看護職員	小野悠里子
養護教諭	野崎 弘子	図書司書	奥山 美樹
学校栄養士	伊藤 恭子	図書司書	井場 久恵
主事	亀谷里沙子	〈町立図書館〉	
教諭	丹野 千暁 (産休中)	図書司書	荒木 真子
栄養教諭	柿崎久美子 (育休中)	〈まなぶ課職員〉	
教員業務支援員	三澤 七海	主任	ジョセフ・エリクソン
		英語活動指導員	ノンプレロ・ジュリア・ンコシ

頼りにされるってうれしいな

入学式の翌日から、6年生は1年生のサポートをしてくれています。登校すると1年生の教室へと向かい、朝の準備を手伝ったり、一緒に遊んだりします。1年生も6年生のお兄さんやお姉さんのことが大好きで、関わり合う中で自然と会話も増えていきます。

そうじが始まると、自らお手本を示しながらほうきの使い方や机の運び方などを丁寧に教えてくれました。

この時期、6年生は1年生と関わることで大きく成長します。下級生に頼られることは、自分の存在を高めることにつながっています。



なかよし班での活動がスタート



4月24日(金)に、今年度初めてのなかよし集会を行いました。なかよし班(縦割り班)ごとに体育館に整列すると、班のみんなと早速自己紹介。やや緊張気味の1年生も次第に笑顔になり、いつの間にか笑い声が広がっていきました。このあと、ジェスチャークイズや絵しりとりでさらに盛り上がりました。

今後は、一緒に給食を食べたりそうじをしたりするなど、なかよし班での活動を展開していきます。1年間でのどのように関わりを深めていくのかとても楽しみです。

学校探検楽しいな

1年生が学校探検をスタートしました。

初めて行く場所に、みんなときどきわくわく…。例年、最も盛り上がる場所は展望台。秘密の「らせん階段」をのぼっていくと大歓声が上がりました。

新しい発見が大好きな子どもたち。これから、気になる場所をもっともっとくわしく探検していきます。



コラム —春の風物詩—

いつもより春の訪れが早い今年。校庭の桜も、例年よりだいぶ早く満開となりました。4月中旬からは、ツバメが飛び回る姿も見かけるようになりました。

昇降口の軒先では、早速ツバメが巣づくりを始め、1週間ほどで完成させました。まもなくすると、かわいい雛の鳴き声が聞こえてくることでしょう。子どもたちも注目する春の楽しみの一つです。



今年度も、学校だよりは「つながるくん」での配信となります。基本的に、毎月1日と15日に配信します。また、以下のアドレスからも学校の情報にアクセスできます。

西川学園西川小学校ホームページアドレス

<https://www.town.nishikawa.yamagata.jp/site/e-nishikawa/>

